

芽吹く光、新緑の登山道をゆく
半田山山開き





新緑芽吹く半田山、 いざ山開き!!

町のシンボル半田山（863m）の山開きが、4月26日に行われ、700人を超える参加者が山頂を目指して歩きました。

当日は、半田銀山太鼓銀栗保存会の祇園ばやしの演奏で幕が開き、益子神社による安全祈願祭で今年一年の登山者らの安全を祈りました。参加者は絶好の登山日和の中、足元に咲く花々を眺めたり、半田沼がハート型に見えるビューポイントで写真撮影をしたりと、思い思いに半田山登山を楽しみました。半田山自然公園管理センター前では、全地区の住民自治協議会と赤十字奉仕団が炊き出し訓練の一環として、豚汁を振る舞い、下山者らの疲れを癒しました。また、豪華賞品が当たる抽選会や健康チェック、町内事業者などによる特産品販売なども合わせて開催し、管理センター前は大いにぎわいました。

『すぐそこ』にいるかもしれない。 クマ対策、あなたは大丈夫？

身近になりつつあるクマの出没

年々増加傾向にあるクマ被害や目撃情報。4月22日には県内でクマによる人身被害が発生、26日には福島市で2件目となるクマによる人身被害が発生し、「ツキノワグマ出没特別注意報」が発令されました。最寄りでは4月30日、国見町の国道4号線の中央分離帯付近を徘徊しているクマが目撃され、私たちの生活圏においても「いつ・どこで」遭遇してもおかしくない状況になりつつあります。

町の取り組み

町としても、緩衝帯整備や放任果樹伐採、やぶ刈り払いの業者委託による実施や、電気柵やワイヤーメッシュ柵設置の一部補助などを実施し、対策に取り組んでいます。また、有害鳥獣対策協議会で農作物被害防止について話し合うなど、今後もクマを含む有害鳥獣の被害を抑えるよう地域全体で対策をしていきます。



▲5月14日、町や猟友会、農業関係者が集まり、令和8年度有害鳥獣対策協議会を行いました。

Interview

クマの出没の現状と対策

昨今のドングリ豊作でクマの数が増加し、個体数の飽和によって人里への出没が懸念されます。熟した桃の匂いは格好の誘因となるので、廃棄時は土に埋めるなどの匂い対策をしてください。また、6月から子連れクマが増えてきます。普通のクマは音を出したら近づいてきませんが、子連れクマは子を守るため、逆に近づいてくる場合も。そのため、熊が出そうな場所には近づかないことが一番の自衛になります。



有害鳥獣対策実施隊長 畠 政光さん

クマに出会わないためにできること

①目撃情報を調べましょう

クマがどこにいるのかを知ることが大切です。県警のポリスメールや県が目撃マップ（右記二次元コード）を活用しましょう。



②屋外に生ごみ・野菜・未収穫の果物・ペットフードを置かないようにしましょう

クマは餌に対する執着が非常に強いです。一度人間の食べ物や生ごみの味を覚えてしまうと、頻繁に人里へ出没してしまうため、熊の食べ物になるものを置かないようにしましょう。

また、畜舎や小屋に進入し、餌を食べることもあるため、侵入されないよう対策しましょう。

③クマ鈴やラジオなど音のするものを身につけて行動しましょう

クマの生息している場所では、クマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、熊に自分の存在を知らせましょう。藪や河川敷に入る際は、事前に花火を打つなどして追い払いましょう。

④山菜採りや農作業を行う際は、複数人での行動、クマ鈴などの携帯を徹底しましょう

朝夕はクマが最も活発に行動する時間帯です。朝夕の入山や農作業には十分注意しましょう。

約1.8ヘクタールの遊休農地を解消 農地再生・利用集積促進事業

遊休農地の解消へ

私たちの身近に広がる、管理されず放置されたままの遊休農地。一度荒廃してしまった農地を新たに耕作するためには、雑草・雑木の除去や整地などに、多額の費用が必要となります。

町では、地域農業と生活環境の維持向上のため、遊休農地を新たに購入し、賃借する際に行う雑草・雑木の除去や農地再生にかかる費用の一部を支援する「農地再生・利用集積促進事業」を実施してきました。

令和7年度には6人の農業者が活用し、約1.8ヘクタールの農地が再生され、新たに耕作が開始されました。補助金の利用者からは「遊休農地はどうしても初期費用が大きくなるため、農地を借りるか迷っていたが、補助金を利用することで気持ちが固まった」との声もありました。



▲雑草が生い茂っている遊休農地が...



▲新たにぶどう畑として再生

農地を放っておくと...

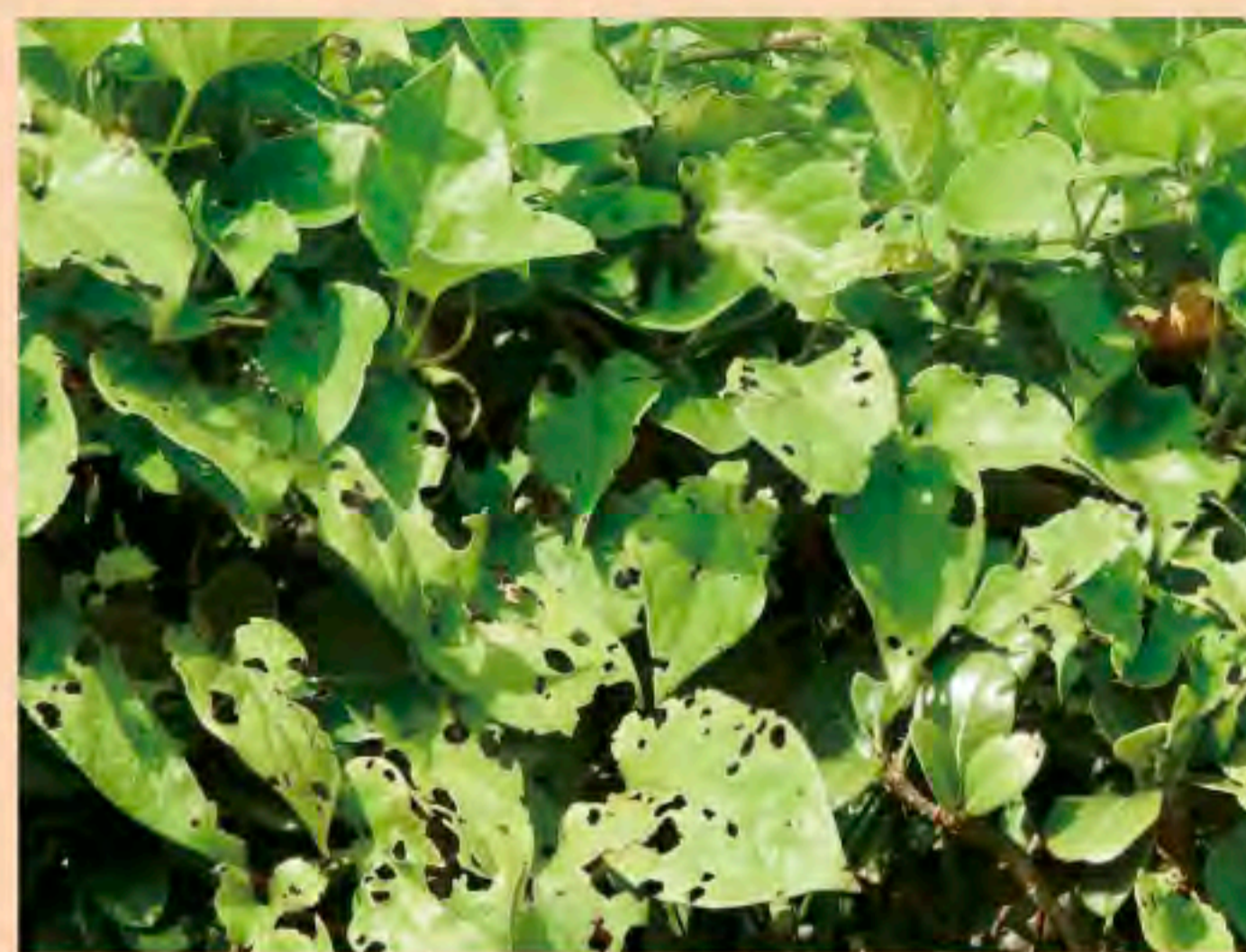
管理が不十分な農地では雑草や雑木が生い茂り、隣接農地や周辺住民の生活環境に悪影響を引き起こす原因となる可能性が高まります。農地を所有している方で管理が難しい場合には、本事業の活用も含め、積極的に農地の貸借や売買を検討しましょう。借り手、買い手にお困りの際には、農業委員会事務局までお問い合わせください。



▲トラクターやバックホウでの作業も対象になります。

農地を放っておくと起こりうる弊害

病害虫の発生源



野生鳥獣の隠れ家



不法投棄の誘発



景観の悪化



今年度も引き続き支援

町では、今年度も事業を実施し、農地の再生を支援してまいります。事業の詳細は町ホームページ（左記QRコード）をご確認いただくか、産業振興課（農業委員会）（582-2126）までお問い合わせください。





1_日々の活動への感謝とさらなる連携強化をお願いする高橋宣博町長 2_佐藤会長から感謝状を受け取る羽根田忠一さん（右）

行政と町民の橋渡し役 令和8年度行政連絡員会議・総会

令和8年度行政連絡員会議・総会が4月17日、役場で行われました。会議では委嘱状交付が行われ、行政連絡員連合会会長の佐藤久仁夫さんが代表して受け取り、新体制での活動がスタートしました。また、各課長から、今年度の主要事業の説明を受け、今後の政策の理解を深めると

ともに、積極的な意見交換が行われました。総会では、今年度の事業計画の協議や行政連絡員を6年以上務められた宍戸興一さん（本町）、朽木泰男さん（根岸）、羽根田忠一さん（御免町）に、佐藤会長から感謝状が贈られ、長年にわたる行政連絡員活動を称えま

選挙管理に長年従事 総務大臣記念表彰伝達式

選挙の管理執行や明るい選挙の推進へ貢献した個人・団体に対する「国民参政135周年・普通選挙100周年・婦人参政80周年総務大臣記念表彰」として、桑折町選挙管理委員会委員長の平井吉衛さんに感謝状が伝達されました。伝達式は4月27日、役

場で行われ、長年選挙管理委員として選挙事務に従事した功績が称えられ、今野一宏福島県選挙管理委員会県北地方事務局長より、平井さんに感謝状を伝達。平井さんは「これからも明るい選挙と投票率アップに精進していきたい」と笑顔で語りました。



▲（左から）高橋町長、平井さん、今野局長

広告

広告

長年の功績を称える受章 令和8年度春の叙勲受章報告



▲（左から）高橋町長、片平さん、原賢志議長

前桑折町議会議長の片平秀雄さんが、議会議員として4期16年（議長として2期8年）にわたり地方自治の振興・発展に寄与するとともに、町政の進展に貢献し、その功績が顕著であると認められたことから、春の叙勲において旭日双光章を受章されました。桑折町役

場に受章の報告に訪れた片平さんは「町民の皆さまをはじめ、長年支援いただいた後援会や同僚議員各位、町関係者、そして家族のおかげ。この荣誉は皆さまと共に歩んできた証であり、『共にいただいた勲章』です」と周囲の協力に対し厚く感謝を述べました。

環境配慮型車両の寄附 福島信用金庫合併50周年記念事業



1_樋口理事長（右）から高橋町長（左）にレプリカキーが贈呈される 2_寄附されたプロボックス。側面には50周年記念のロゴが入っている

町は、福島信用金庫から「合併創立50周年記念」としてトヨタの「プロボックス（環境配慮型車両）」1台の寄附を受け、その贈呈式が5月8日、役場で行われました。同金庫は昭和51年5月1日に福陽信用金庫と伊達中央信用金庫が合併。今年、合併創立50周年を迎えました。樋口郁雄理事長が「近年多発する自

然災害への対応など、行政が現場の最前線で活躍する場面で役立ててもらいたい」とあいさつし、レプリカキーを贈呈しました。高橋町長は「SDGs推進町民会議のメンバーである福島信用金庫様からの環境配慮型車両の寄附であることは大変意義深い。有効に活用したい」と話しました。

広告



▲来賓として祝辞を述べる高橋町長（中央）

統計調査にご協力をお願いします 桑折町統計調査員協議会総会

令和8年度桑折町統計調査員協議会総会が4月30日、役場で行われました。会議では決算報告や今年の事業（調査）の説明などが行われ、渡邊俊行会長が、「調査員一人一人の地道な活動が、まちづくりの確かな道標になる。誇りを持って取り組んでいきたい」と挨拶し、高橋町長は、「昨年の国勢調査への多大なる尽

力に感謝する。町としても円滑な調査実施に向けた環境づくりに努めていきたい」と、調査員に感謝と祝辞を述べました。
現在、6月1日を基準日とする5年に一度の経済センサス活動調査が実施されています。未回答の事業所においては、回答へのご協力をよろしくお願いします。

古着類・小型家電特別回収 貴重な資源を再利用

ごみ減量化と貴重な資源のリサイクル推進を目的とした、古着類と小型家電の特別回収が5月9日、役場駐車場で行われ、115組がリサイクル品を搬入しました。1、070キ、小型家電

約578キが持ち込まれ、資源再利用に対する意識向上がみられました。
なお、回収した小型家電はリサイクル・再資源化され、古着は東南アジア諸国に届けられたり、清掃用の布として再利用されるなど活用されます。



▶多数のリサイクル品が搬入されました。



▶医・学・産・民・官の代表から構成する「こおり健康楽会」

日本一健康なまちを目指して こおり健康楽会推進会議

町民の健康寿命延伸を目的に設立した「こおり健康楽会」の推進会議が5月14日、イコージェで行われました。会議では、新会長に渡邊美昭委員（町社会福祉協議会会長）を選任した他、事業計画等について協議し、日本

一健康なまちを目指し、構成団体のさらなる連携強化を確認しました。今年度も11月8日に、「こおりヘルスアップDAY」として、福島医大の大平哲也主任教授の講演会や、健康応援イベントの開催を予定しています。

地 町消防団各種訓練 地域の安全安心を守るために

町消防団本団主催による幹部規律訓練、新入団員・女性消防隊・機能別団員訓練が4月19日、ふれあい公園で行われました。

当日は、伊達地方消防組合中央消防署西分署の職員4人を講師に迎え、団員約70名が参加し、通常点検や小隊訓練について指導を受けました。また、新入団員・女性消防隊・機能別団員訓練では、服装や基本の姿勢、敬礼、整列などの訓練を行い、消防団員としての基本技術の習得や更なる技術の向上に努めました。有事の際に、地域を守る力となるべく、さまざまな訓練を通して、防災力向上を図りました。



▲ホースの扱い方について、指導を受けている様子

楽 伊達崎橋仮橋設置工事現場見学会 しみながら働く現場を体験！

令和4年3月16日に発生した福島県沖地震により、大きな被害を受けた伊達崎橋の災害復旧工事の現場に、4月21日、伊達崎小学校の3・4年生が訪れました。当日は3年生14人、4年生13人が参加し、RN建設株式会社の協力のもと現場見学会を開催。児童らは、クレーンや高所作業車などの試乗を体験したほか、模型を使った吊り下げ実験などを体験をしました。同じ重さでも、吊り下げ方によって感じる重さが変わることには驚きの声をあげたり、ショベルカーの操縦席に座って実際に操作してみたりと、貴重な体験を通じて見学会を楽しみました。



▲高所作業車に乗り、伊達崎橋に向かって手を振る児童たち

町 第70回春季こおり町民ゴルフ大会 民ゴルフ熱戦！交流深める

町スポーツ協会加盟の「こおりゴルフクラブ」主催による第70回春季こおり町民ゴルフ大会が5月6日、パーシモンカントリークラブ（伊達市）で開かれ、101人が熱戦を繰り広げました。プレー終了後、クラブハウスで表彰式を行い、互いの健闘を称えあいました。大会結果は、下記のとおりです。

【総合順位】 優勝 高橋利至さん ネット 71.2
準優勝 齋藤隆光さん ネット 71.6
第3位 原 賢志さん ネット 72.0

【女性の部】 優勝 佐藤智江さん ネット 76.8



▲（写真左から）幕田義夫会長、佐藤智江さん、高橋利至さん、高橋町長

広 告

ともに創る、**未来**
こおりの

住民自治協議会の取り組み

昨年度、各地区住民自治協議会では、防災研修や交通安全などに関する講習会など、住みやすい地域づくりのため各種事業を展開しました。

今年度、それぞれの地区で各種事業が行われますので、住民同士がつながりを持ち、顔の見える関係づくりの一步として、親子や友人の皆さんと参加してみませんか。

●桑折地区



詐欺対応・交通安全講習会。警察署から高齢者が詐欺に巻き込まれたり、交通事故にあたりしないよう実地訓練を交えて実施し、身近に潜む危険等について学びを深めました。

●睦合地区



災害発生時、多くの人が防災備品を扱えるように訓練を行いました。出来上がった豚汁は、参加者同士親睦を図りながらおいしくいただきました。

●伊達崎地区



各種事業展開のため、それぞれの団体の特徴を生かしながら、みんなで協力し、助け合って地域力を高めていきます。

●半田地区



半田醸芳小の児童に防災授業を開催。簡易テントの作り方を実際に体験し、非常時に慌てず、適切に設置できるよう学びました。

回答は
お早めに!

回答はインターネットがおすすめです。



詳しくはこちら

経済センサス 活動調査

令和8年6月1日



総務省・経済産業省・都道府県・市区町村



6月の“隠れ熱中症”にご用心

日差しが強まり、初夏の心地よさを感じる季節になりました。しかし、6月は1年の中でも特に「熱中症」に注意が必要な時期であることをご存知でしょうか。体がまだ本格的な暑さに慣れていない今の時期は、気温がそれほど高くなくても熱中症のリスクが急上昇します。

なぜ6月が危ないの？

人間には、暑さに体を慣らす「暑熱順化（しょねつじゅんか）」という機能があります。しかし、急に気温が上がるこの時期は、体はその変化についていきません。汗をかく機能が十分に働かず、体内に熱がこもりやすいため、例年、この時期に体調を崩される方が多いです。

あなたの「油断ポイント」は？

農作業やガーデニング中：夢中になって、水分補給を忘れていませんか？

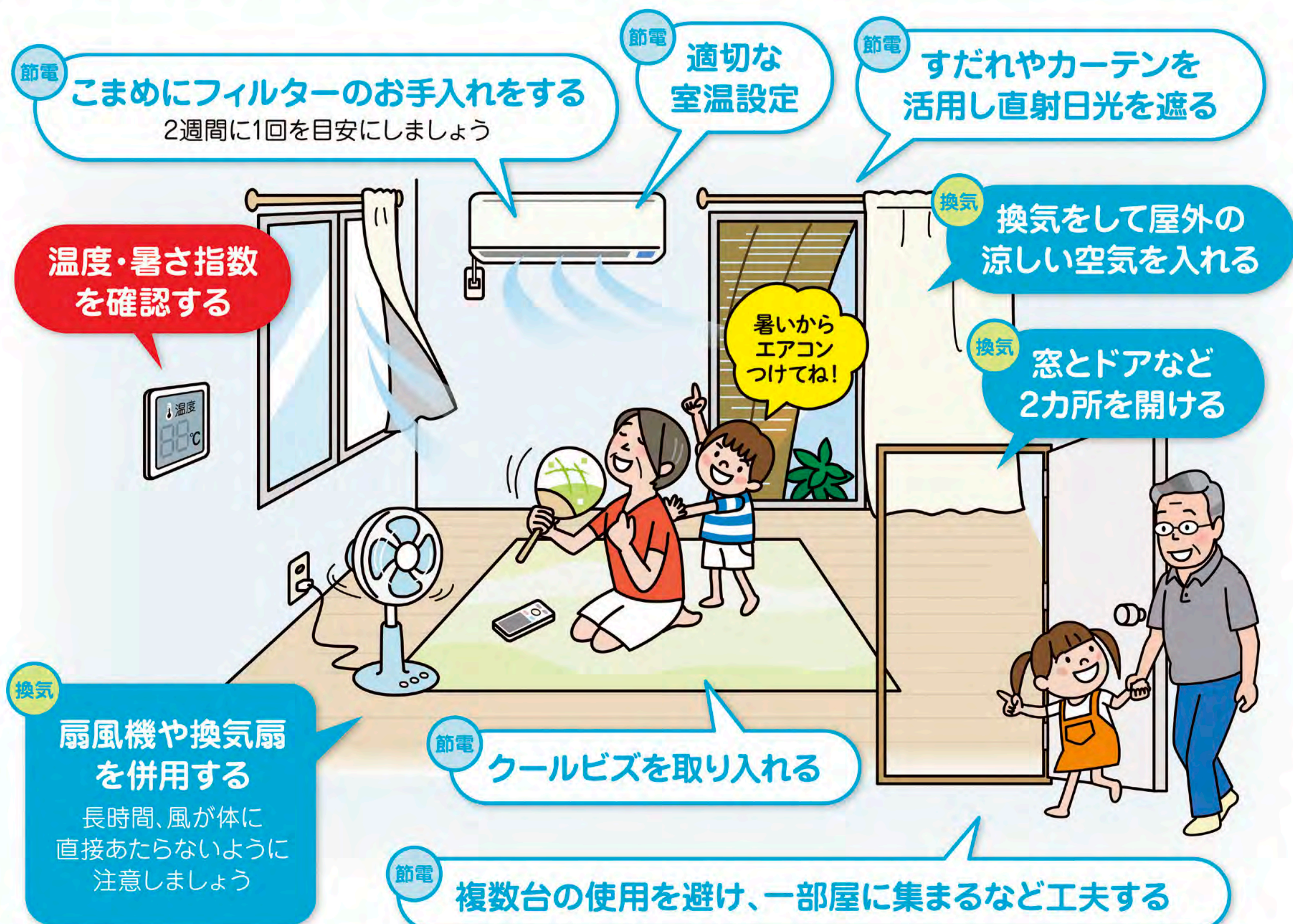
買い物中：荷物を持って歩くことで、予想以上に体力を消耗していませんか？

室内で：「まだ暑くないから」と、窓を閉め切って換気もせず過ごしていませんか？

熱中症は、誰にでも起こりうるからこそ、今のうちから準備が必要です。

部屋の中でも熱中症を予防しよう

熱中症は、室内や夜間でも多く発生しています。エアコンを上手に使いましょう。



出典：環境省「高齢者のための熱中症対策」

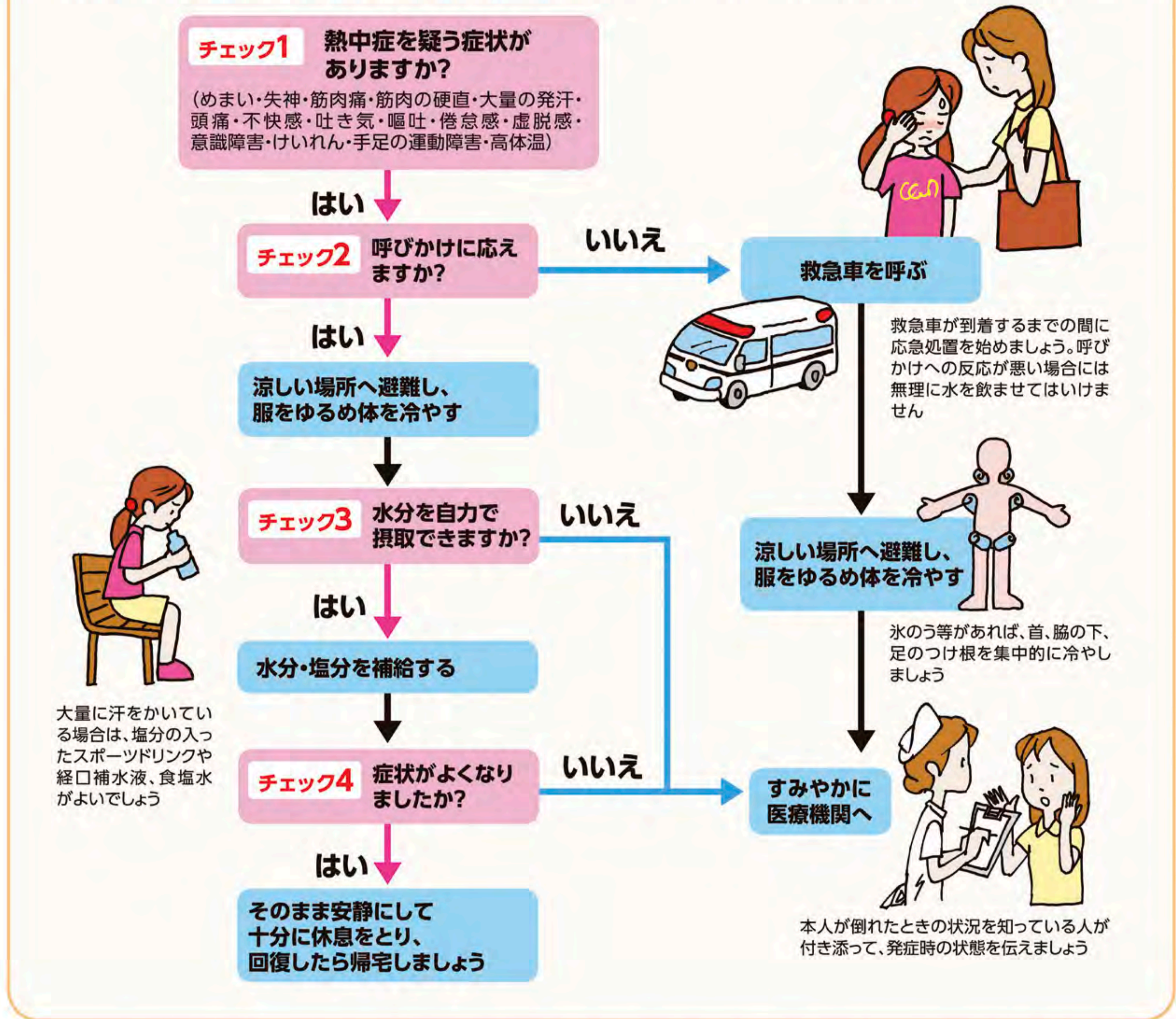
「熱中症かも」と思ったら

- めまい、立ちくらみがする
- 手足のしびれ、こむら返りがある
- 頭痛、嘔吐、気分が悪い
- 集中力・判断力の低下

※1つでも当てはまったら、すぐに涼しい場所へ移動し、水分と塩分を補給してください。重症化すると命にかかわる危険もあります。意識がない場合や、呼びかけに応じない場合は、すぐに救急車を呼んでください。

熱中症の応急処置

もし、あなたのまわりの人が熱中症になってしまったら……。落ち着いて、状況を確認して対処しましょう。最初の措置が肝心です。



出典：環境省「エアコンが使用できないときの熱中症対策」

こまめな水分補給を忘れずに

のどが渇いていなくても、1時間にコップ1杯程度の水分をとりましょう。水や、ミネラルを豊富に含む麦茶がおすすめです。スポーツドリンクなどの塩分、糖分を含む飲料は、毎日予防的に飲む必要はありません。汗をたくさんかいた時や、熱中症の症状がある時に活用しましょう。



廣 告

NEWS

しつけ？体罰？ これってどっち??

子育てアドバイス

子育てにおいて、しつけなのか体罰なのか迷うことがあるかもしれません。ただ1つ言えることは、しつけと体罰は違うということです。しつけはこどもが考え伝え、自立していけるように支えていく行為ですが、体罰や暴言は、こどもの身体や心を傷つける行為です。

これってしつけになってる？それとも、もしかして体罰…？ 一緒に学んでいきましょう。

これってどっち？

Case

お菓子売り場で「お菓子買って～！」と駄々をこねる。ダメと言っても言うことを聞かないので、叩いて、無理やりお菓子売り場から連れ出した。

Point

こどもの「買いたい」という気持ちをまずは受け止め、そのうえで買えない理由を冷静に伝えましょう。気持ちを切り替えられたら、しっかりと認めて声掛けをしましょう。また、出かける前に約束し、守れたらその場でほめる習慣をつけるのも大切です。

しつけのためだと思っても、「叩く」ことは、「体罰」です。

こどもがもっている4つの権利

- ① たたかれたり、ひどいことを言われない。
- ② 元気に・健康に毎日をすごして成長する。
- ③ 保護者の人から育てられる、守ってもらえる。
- ④ 自分の意見を言う。話を聞いてもらえる。

※全てのこどもは、健やかに成長・発達し、その自立が図られる権利が保障されることが、平成28年の児童福祉法の改正によって明確化され、保護者は、こどもを心身ともに健やかに育成することについて、第一義的責任を負うとされています。

体罰等によらない子育てのための工夫のポイント

POINT 1

こどもの気持ちや考えに耳を傾けてみましょう

- ・相手に自分の気持ちや考えを受け止めてもらったという体験によって、こどもは、気持ちが落ち着いたり、大切にされていると感じたりします。
- ・こどもに問いかけたり、相談をしながら、どうしたらよいかを一緒に考えましょう。

POINT 2

「言うことを聞かない」にもいろいろあります

- ・「保護者の気をひきたい」、「こどもなりに考えがある」、「言われていることをこどもが理解できていない」、「体調が悪い」など、様々な理由があります。
- ・「イヤだ」というのは、こどもの気持ちです。こうした感情を持つこと自体はいけないことではありません。

POINT 3

こどもの成長・発達によっても異なることがあります

- ・こどもの年齢や成長・発達の状況によって、できることとできないことがあります。それぞれのこどもによって成長・発達の状況にも差があることを理解しましょう。
- ・こども自身が困難を抱えているときは、それに応じたケアが必要なこともあります。

POINT 4

こどもの状況に応じて、身の回りの環境を整えてみましょう

- ・乳幼児の場合は、危ないものに触れないようにするなど、「触っちゃダメ!」と叱らないでよい環境づくりを心がけましょう。
- ・こどもが困った行動をする場合、こども自身も困っていることがあります。こどもが自分でできるように教えてあげたり、環境を整えてあげましょう。

POINT 5

注意の方向を変えたり、やる気に働きかけてみましょう

- ・こどもはすぐに気持ちを切り替えるのが難しいこともあります。時間的に可能なら、待つことでこどもの気持ちや行動が変化するかもしれません。難しければ、場面を切り替える（家から出て散歩する等）で注意の方向を変えてみるのもよいでしょう。

POINT 6

肯定文でわかりやすく、時には一緒にお手本に

- ・こどもに伝えるときは、「ここでは歩いてね」など、肯定文で何をすべきかを具体的に、また、穏やかに、より近づいて、落ち着いた声で伝えると、こどもに伝わりやすくなります。
- ・「一緒におもちゃを片付けよう」と共に行ったり、やり方を示したり教えたりすることもできます。

POINT 7

良いこと、できることを具体的に褒めてみましょう

- ・こどもの良い態度や行動を褒めることは、こどもにとって嬉しいだけでなく、自己肯定感を育むことになります。
- ・こどもの態度や行動をほめるときは、何が良いのかを具体的に褒めるとこどもにより伝わりやすくなります。

まずは相談を

子育てなどの悩みをお気軽に相談ください。

桑折町こども家庭センターすくすく

- ・電話相談… ☎582-6045 8:30～17:15 月～金(祝日を除く)
- ・メール相談… 右記へアクセス



ふくしま親子・ヤングケアラーのための相談

- ・LINE相談…右記へアクセス
- 10:00～20:00(無料) 月～金(祝日を除く)



 管理栄養士のおすすめレシピ

ツナとキャベツの ふんわりチヂミ

塩分
0.4g



ここが
ポイント!

身近な材料で簡単に作ることができます。にら・にんじん・ひじきなど、お好みで加えると栄養価がアップします。

■材料 (4人分)

- ・ツナ缶 …………… 1缶 (約70g)
- ・キャベツ …………… 200g
- ・小麦粉 …………… 100g
- ・卵 …………… 1個
- ・水 …………… 1/2カップ
- ・塩 …………… 少々
- ・ごま油 …………… 大さじ1
- ・サラダ油 …………… 大さじ1

■作り方

- ① ツナ缶は汁を切ってほぐす。
キャベツは細切りにし、フライパンにごま油を熱して、しんなりする程度に炒め、塩をふる。
- ② ボウルに、小麦粉・卵・水を入れて、なめらかになるまで混ぜ、①も加えてよく混ぜる。
- ③ フライパンにサラダ油をしき、②を流し入れ平に広げ、両面こんがり焼く。

【1人分の栄養価】 エネルギー 182kcal/たんぱく質6.9 g / 脂質7.7 g / カルシウム32mg/鉄0.6mg/塩分0.4g

第35回 歯っぴいライフ8020

ハチマルニイマル

募集中!

福島県と福島県歯科医師会では、「80歳で20本の歯を残そう」を生涯の健康目標とする8020運動の一環として、十分機能している歯を20本以上保持している80歳の方に無料の歯科検診と認定証の交付をしています。



【対象者】

- ① 福島県内に住民票があり、かつお住まいの方
- ② 昭和20年7月1日～昭和21年6月30日の間に生まれた方
- ③ 十分に機能している自分の歯が20本以上ある方
- ④ 認定者氏名の行政機関・報道機関への公表に同意いただける方
(※同姓同名の方がいる場合には、居住市町村も公表となります)

【募集期間】

令和8年6月30日(火)まで

【応募方法】

募集期間中に、最寄りのかかりつけ歯科医院(福島県歯科医師会会員に限る)に応募することを申し出たうえで、歯科検診を受けてください。検診は無料です。

広 告

INVITING COMMUNITY
ZONE FOR EVERYONE

生涯学習だより



趣深い空間で堪能 最高峰の弦楽三重奏 N響メンバーによる春の音楽会

N響メンバーによる春の音楽会が4月18日、国指定重要文化財「旧伊達郡役所」で開かれ、町内外から来場した150人が日本最高峰の音楽に酔いしれました。

出演は、N響メンバーであるヴァイオリンの大宮臨太郎さん、ヴィオラの中村翔太郎さん、チェロの宮坂拓志さんの3人です。2部構成で行われた第1部では、シューベルトやヘンデル、フランセのほか、叙情歌を集めた日本の唄メドレーも演奏されました。第2部では、バッハの「ゴルトベルク変奏曲」を披露。50分に及ぶ熱演に、観客は魅了されました。

町内から訪れた60代の女性は、「文化財という趣深い空間の中、とても素敵な演奏を生で聴けて大変良かった。来年もぜひ演奏していただきたい」と笑顔で話していました。

今回の音楽会は、大宮さんが昨年同所を訪れた際、音の響きに感動したことをSNS上に投稿したことがきっかけです。それを見た町が依頼し、実現へとつながりました。

心ゆくまで名画を堪能！ ～バスで行く「大ゴッホ展」～

成人講座「バスで行く『大ゴッホ展』」が4月2日に催され、参加者40人が世界的な名画を心ゆくまで堪能しました。

21年ぶりに来日した「夜のカフェテラス」を含めたゴッホの絵の大胆な色彩と力強い筆遣いに、参加者は見入っていました。今回はゴッホのオランダ・パリ・南仏アルル時代に至る作品陳列で、時代ごとの違いも感じ取ることができました。参加者は名画に触れられる貴重な機会とあって、目に焼き付けるように熱心に鑑賞していました。



遊びながら運動能力アップ 親子運動教室「ヘキサスロン」

親子で楽しく遊びながら運動の動作を身につける親子運動教室「ヘキサスロン」が3月8日から3月29日まで全4回、イコーゼで行われ、小学1年生から3年生までの児童とその保護者ら約80人が参加しました。

子どもたちは、スポーツメーカーで有名なミズノ株式会社のインストラクターの指導のもと、跳ぶ動作を取り入れた「親子体操」や「走り方教室」、フライングディスク・ロケットを使った「投げ方教室」を通して、運動発達に必要な基本動作を楽しく学びました。

参加者からは「先生が優しく教えてくれて楽しかった」「ほかにも親子でできる運動を教えてほしい」などの声が多く寄せられました。





図書だより

図書館よも～よ ☎582-5388

今月の
おすすめ

2026年本屋大賞受賞作品

全国の書店員が選んだ、2026年の大賞が決まりました。受賞作品はすべて、遊学館よも～よで借りることができますので、手に取ってご覧ください。右記ホームページからネット予約もできますので、ぜひご利用ください。

※よも～よで発行する「利用者カード」が必要です。



順位	作品名	著者名	出版社
大賞	イン・ザ・メガチャーチ	朝井リョウ	日本経済新聞出版
2	熟柿	佐藤正午	KADOKAWA
3	PRIZE	村山由佳	文藝春秋
4	エピクロスの処方箋	夏川草介	水鈴社
5	暁星	湊かなえ	双葉社
6	殺し屋の営業術	野宮有	講談社
7	ありか	瀬尾まいこ	水鈴社
8	探偵小石は恋しない	森バジル	小学館
9	失われた貌	櫻田智也	新潮社
10	さよならジャバウォック	伊坂幸太郎	双葉社

遊び心でたのしく「千本引き in 遊学館よも～よ」

こどもの読書週間(4月23日～5月12日)に合わせて、「遊学館よも～よ」に手作り千本引きが登場しました。0歳～高校生、子どもの本を借りる保護者らが来館し、期間中千本引きを引いて、よも～よオリジナルロゴバッグや文房具などの景品をゲット。「バッグが当たって嬉しい」とのお声もいただき、オリジナルロゴバッグは大好評です。オリジナルグッズは、今後のイベントでも登場予定ですので楽しみにお待ちください。



Information

歴史だより

スマホでタイムスリップ!
「桑折宿デジタル絵図」を公開中



明治7年の桑折宿の様子が分かる「桑折宿デジタル絵図」を公開中です。幕末の面影を残す「明治七年桑折村絵図」をスマホやパソコンで閲覧できるだけでなく、現代のマップと重ね合わせて見比べることができます。昔の道や町割りなど、桑折の市街地の変遷が一目でわかります。

ご利用は、下のQRコードを読み取るだけ。スマホを片手に「桑折宿散策」にでかけてみませんか。



マルベリーこおり

問事務局 ☎582-3129

脳と体の若返り教室 ～サビないカラダ作りをしよう～

参加者
募集

クラブでは、一般から高齢者を対象に、脳認知機能低下の予防や反応速度・記憶力の向上を目的に、「脳トレ」と「運動」を組み合わせた脳と体の若返り教室を実施しています。

脳の神経細胞は生涯にわたって作られるため、脳のネットワークは再生可能と言われており、新しい刺激を受けることで、神経細胞のネットワークが活発になり、脳のアンチエイジングに繋がります。慣れない動きで脳に新しい刺激を与え、また失敗も笑いに変えて、脳の若返りを目指しましょう!



- 活動日 毎週火曜日 10:00～11:30
- 場所 町民体育館
- 参加費 1回 会員 500円/未会員 700円
- 持ち物 屋内シューズ・飲み物・タオル等
- お問合せ先 マルベリーこおり事務局 ☎024-582-3129

Dreams come true.

わたしの夢



橋本 弦樹^{げん き}さん 釧芳中3年生

行政の道か、教育の道か —— 暮らしを支える公務員を目指して

私の夢は、人々の暮らしを支える公務員になることです。父が公務員で、税や農業など様々な分野で働いており、人々の暮らしを支える仕事ができることが公務員の良いところと聞いていたからです。忙しそうだなと思うと同時に、そんな父の姿がかっこよく、次第に憧れを抱くようになりました。財政分野に興味があるため、税や財務の部署で仕事がしたいと考えています。一方で、教育の道へも憧れをもっています。小学生のころ、親身になって水泳を教えてくれたコーチのおかげで結果を出すことができ、その嬉しさは今でも忘れません。誰かに喜びを与えられるような指導者を目指すのも素敵だなと思っています。行政職か教職か、まだ決めかねていますが、さまざまな道を選べるように今は勉強に励んでいます。今も続けている水泳にも全力で取り組み、心身ともに鍛えながら、自分の進む道を見極めていきたいと考えています。

まちのお知らせ

Town information.

マイナンバーカード申請サポート

出張申請受付を行っています

役場職員が職場や町内会館、ご自宅などを訪問し、マイナンバーカードの申請をサポート！
完成したカードはご自宅へ郵送します。

■対象

企業や団体、家族、友人同士など（人数制限なし）

■対応日時

原則、平日9:00～12:00 / 13:00～16:30の間

■お願い

会場手配や申請者取りまとめ、申請書配布などの準備は、申込団体でお願いします。

☎税務住民課 住民国保係 ☎582-2114

町のごみ排出量

※1人1日あたりの排出量

令和8年4月 **1,026 g** 前月比+48 g
(令和7年4月 1,033 g 前年比-7 g)

分別に困ったら…

伊達地方衛生処理組合のホームページで検索



桑折町
LINE
@kooritown

スマホに町からの情報が届く！

お友達
募集中



友だち追加はこちら

☎総合政策課 広報広聴係 ☎582-2115



男女共同参画について考えてみませんか？

“あなたらしさが、社会のチカラ”6/23～29は「男女共同参画週間」です

■男女共同参画週間

毎年6月23日～29日の1週間は、「男女共同参画週間」です。男性と女性が、職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、国や町だけでなく、皆さん一人一人の取り組みが必要です。私たちのまわりの男女のパートナーシップについて、この機会に考えてみませんか？

町では、令和5年3月に策定した「第3次こおり男女共同参画プラン」（令和5年度から10年間）のもと、男女共同参画社会の実現に向け取り組んでいます。

■男女共同参画プラン推進懇談会を開催しました

5月15日、役場で令和8年度男女共同参画プラン推進懇談会が開催され、町内の各業界・分野から選出された委員と有識者（アドバイザー）が、町の男女共同参画の取り組みを評価、協議しました。今後も町は、プランに基づき、男女共同参画、女性活躍の推進に取り組んでいきます。

■生理用品の無料配布 町の取り組み

物価高騰などの影響により、生活に困難や不安を抱えている人を支援するため、生理用品を無料で配布しています。この取り組みは生理用品を入手しにくい状況にある女性を支援するため、県内各地で行われています。趣旨をご理解のうえ、ご利用ください。

■配布物 生理用品パック（20枚入り）

■配布場所 役場 健康福祉課（1階）

■配布方法 健康福祉課の女性職員にお声がけください。

※氏名を名乗ったり、記入したりする必要はありません。



▲男女共同参画社会について、様々な視点から協議しました。

広 告

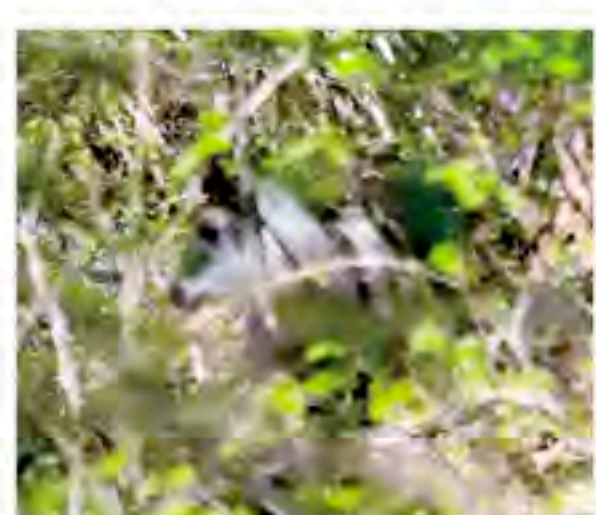
6 JUN 2026 くらしのカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
<ul style="list-style-type: none"> ●成人講座 ●子ども向け講座 ☎休日当番医 ◆母子手帳交付 すくすくの日 ☎582-6045へ事前にご連絡ください。 			3 <ul style="list-style-type: none"> ・広報6月号発行 ・お知らせ版発行 ・マイ避難講習会 ・離乳食教室 	4	5 ◆	6 <ul style="list-style-type: none"> 桑折西山城草刈りボランティア
7 <ul style="list-style-type: none"> ☎かしの木内科クリニック ☎551-1411 	8	9	10 <ul style="list-style-type: none"> ・健康チェック & 相談日 ・オレンジカフェ もんも 	11 <ul style="list-style-type: none"> 10・11ヶ月健診 (R7年6・7月生) 	12 ◆	13
14 <ul style="list-style-type: none"> ☎ながえクリニック ☎575-1118 	15	16 <ul style="list-style-type: none"> 3歳6ヶ月健診 (R4年10・11・12月、R5年1月生) 	17 <ul style="list-style-type: none"> ・お知らせ版発行 ・館長杯ポッチャ大会 	18	19 ◆	20 <ul style="list-style-type: none"> ホテルまつり (22日まで、役場臨時駐車場・シャトルバス運行)
21 <ul style="list-style-type: none"> ☎桑名医院 ☎583-3024 	22	23 <ul style="list-style-type: none"> すくすくカフェ 	24	25	26 ◆ <ul style="list-style-type: none"> いきいき血管講座 	27
28 <ul style="list-style-type: none"> 小鳥の森で自然体験 ☎こばやし子ども・内科クリニック ☎577-0663 	29	30	1 <ul style="list-style-type: none"> ・広報7月号発行 ・お知らせ版発行 	2	3 ◆	4

【編集後記】

▶山開きの写真を撮るため、皆さんと一緒に数年ぶりの半田山登山。私はギリギリのところまで車で向かってからの登山でしたが、それでも足がパンパンに。自身の運動不足を実感しました。山頂から下山していると、登山道脇の茂みからガサガサと音が。もしかしてクマか？と恐る恐る音の方向を確認すると、まさかのカモシカ。レアな出会いに警戒しつつ、写真(右)を撮らせていただきました。(武氣)



◆人口(前月比)5月1日付

人口 <small>※住民基本台帳 /外国人含む</small>	計	10,705人	(-1)
	男	5,186人	(-9)
	女	5,519人	(+8)
世帯数		4,658世帯	(+12)
転入	47人	出生	3人
転出	43人	死亡	8人

◆今月の納税

・町県民税(普通徴収1期)

期限 **6月30日** 〆

◆住民票・戸籍・印鑑・税証明交付/印鑑登録/マイナンバーカード交付など窓口延長(毎週木曜日、午後7時まで。祝日除く。)

※当日午後5時までに税務住民課(☎582-2114)へ要予約。